

# 当初予算の主要事業

## 1. 心地よく住みやすいまちをつくる

19億1,864万円

- 道路・交通網等の整備…道路橋りょう新設・改良、舗装
- 住宅の整備…春日野団地建設
- 下水道の整備…公共下水道整備、都市下水路整備
- 防災・消防・防犯体制の整備…デジタル防災行政無線整備、住まいの安全・安心リフォーム支援、地域防災計画改定、津乃峰総合センター建設、LED防犯灯整備、自主防災組織育成、緊急消防援助隊設備整備、消防施設整備、津波避難施設整備補助
- 地域情報化の推進…電算機器購入、電子自治体の構築

## 2. 健やかで笑顔のあるまちをつくる

94億8,414万円

- 地域福祉の推進、保健・医療の充実…社会福祉事業等活動費補助、各種予防接種、母子保健対策、妊婦一般健康診査、妊婦訪問事業、女性特有のがん検診等各種健康診査、不妊治療費助成、小児慢性特定疾患児日常生活用具給付、自殺予防対策緊急強化
- 高齢者福祉・子育て支援・障がい者福祉の充実…複合型サービス事業所整備、敬老会助成、高齢者住宅改修促進事業、こどもセンター建設事業、児童手当給付、未熟児養育医療費助成、こども医療費助成、放課後児童クラブ運営、病児・病後児保育、人工内耳電池費用助成、地域活動支援センター運営事業費補助、障害者地域生活支援、ファミリーサポートセンター運営助成事業

## 3. 美しくひかり輝くまちをつくる

60億2,405万円

- 環境循環型社会の形成…住宅用太陽光発電システム導入支援、生物多様性の現状調査、合併処理浄化槽設置補助、電気式(乾燥式)生ごみ処理機購入助成、環境総合調査
- 治山・治水の推進…急傾斜地崩壊対策
- 衛生環境行政の充実…新ごみ処理施設建設、家庭ごみ分別ガイドブック作成
- 公園・緑化の推進…防災公園整備(津乃峰・ゆたか野・富岡東部地区)、中心市街地活性化広場公園整備(牛岐城趾公園を中心とした都市公園の整備)

## 4. 活力と夢を育むまちをつくる

2億9,133万円

- 農林漁業の振興…地域農業振興事業、有害鳥獣対策、環境保全型農業直接支払交付金事業、森林整備地域活動支援交付金事業、農業用施設整備、経営所得安定対策、新規就農・経営継承総合支援、耕作放棄地全体調査、沿岸漁業等振興事業
- 商工業・観光の振興等…AMA地域連携・交流事業、光のまちづくり事業補助、「祭り」の活性化、阿南風景百選、那賀川湯水対策協議会運営事業補助、野球のまち阿南推進協議会補助、映画「モンゴル野球青春記」上映PR・記念交流、ゆるキャラ公募制作
- 雇用環境・消費者行政の充実…緊急雇用創出事業、消費生活センター運営

## 5. 豊かな心と学びのあるまちをつくる

19億6,767万円

- 生涯学習環境の整備…ふるさと活性21活動補助、公民館耐震改修
- 学校教育の充実…中学校改築(阿南中・阿南一中・那賀川中)、富岡小学校プール改築、小学校耐震改修、中学校デジタル教科書整備、中学校パソコン整備、外国青年招致事業
- 人権の尊重…人権フェスティバル開催
- 男女共同参画社会の推進…「日本女性会議(男女共同参画)2013あなん」開催運営補助、女性のための生き方なんでも相談
- 健康増進・体力づくりと生涯スポーツの振興…屋内多目的施設整備、体育施設整備(新野グラウンドほか)、トップアスリート招致事業補助、こども水泳講座開催
- 豊かな歴史文化の継承と新しい文化の創造等…国史跡「阿波遍路道」看板設置、郷土史編さん、市民会館ほか自主事業

## 6. みんなで築くまちをつくる

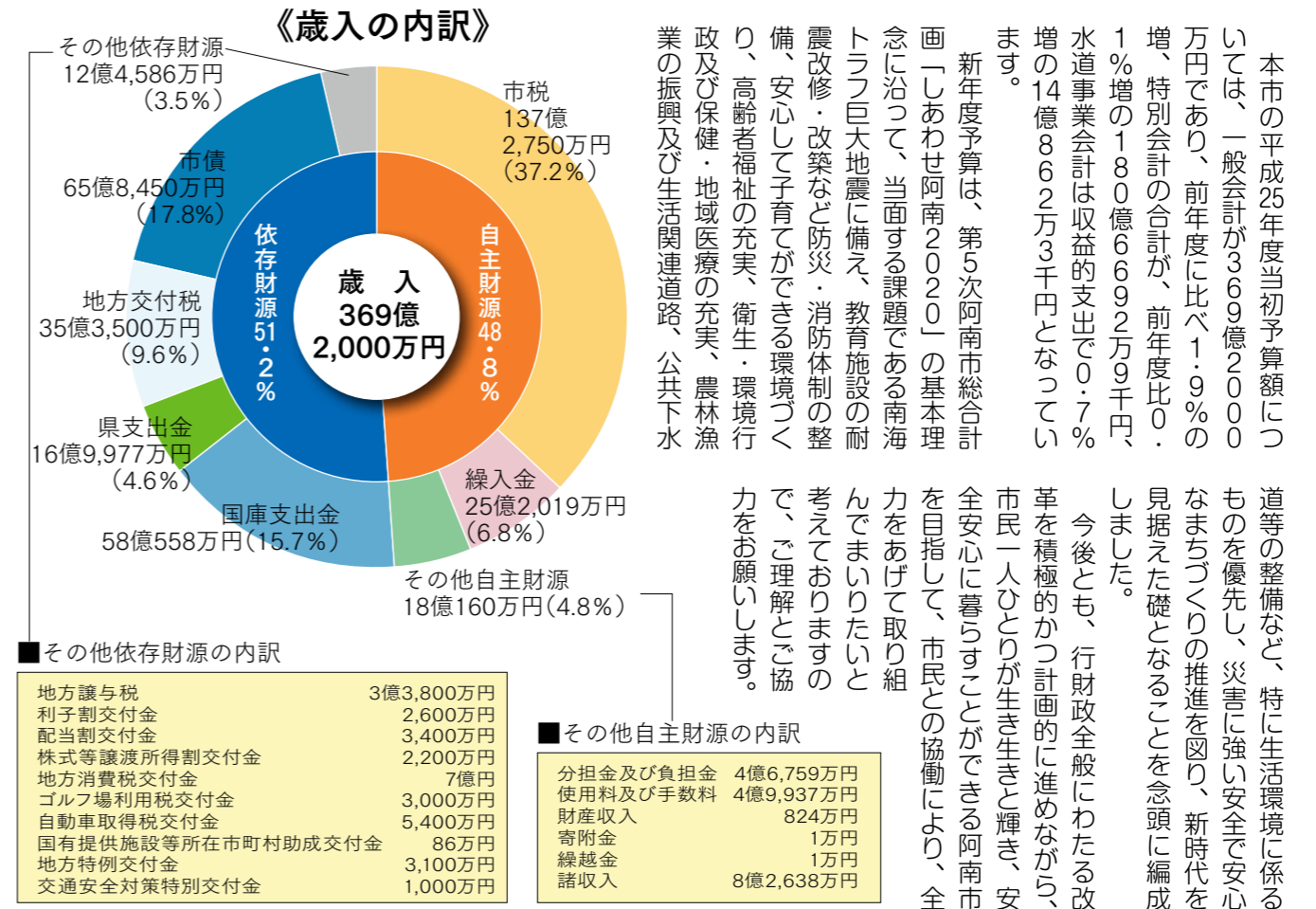
51億5,865万円

- 市民と行政との協働体制の推進…婚活応援事業、市制施行55周年記念事業
- 広域行政の推進…定住自立圏共生ビジョン事業の展開
- 効率的な行政運営…庁舎建設、行政評価制度運用支援業務委託、人事評価導入支援業務委託、東京事務所運営
- 健全な財政運営…長期債の償還

# 平成25年度 一般会計 当初予算

# 369億2,000万円

阿南市財政事情の公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成24年度及び平成25年度に係る財政事情を公表します。  
平成25年4月1日 阿南市長 岩浅嘉仁



本市の平成25年度当初予算額については、一般会計が369億2,000万円であり、前年度に比べ1.9%の増、特別会計の合計が、前年度比0.1%増の180億6,692万9,900円、水道事業会計は収益的支出で0.7%増の14億8,623万3千円となっております。

新年度予算は、第5次阿南市総合計画「しあわせ阿南2020」の基本理念に沿って、当面する課題である南海トラフ巨大地震に備え、教育施設の耐震改修・改築など防災・消防体制の整備、安心して子育てができる環境づくり、高齢者福祉の充実、衛生・環境行政及び保健・地域医療の充実、農林漁業の振興及び生活関連道路、公共下水道等の整備など、特に生活環境に係るものを優先し、災害に強い安全で安心なまちづくりの推進を図り、新時代を見据えた礎となることを念頭に編成しました。

今後とも、行財政全般にわたる改革を積極的かつ計画的に進めながら、市民一人ひとりが生き生きと輝き、安全安心に暮らすことができる阿南市を目指して、市民との協働により、全力をあげて取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

注：財政事情の表記の万円単位については端数処理を行っています。

## 特別会計の状況 (予算は3月補正含む)

執行概況は平成25年2月28日現在のものです、平成23年度繰越明許費を含んでいます。

(単位：万円)

会計名	平成25年度当初A	平成24年度当初B	比較(A-B)	平成24年度現計予算	収入済額	支出済額
住宅新築資金等貸付事業特別会計	3,477	5,852	△2,375	5,852	541	2,526
加茂谷財産区運営事業特別会計	36	37	△1	37	37	0
伊島財産区運営事業特別会計	162	157	5	157	158	0
国民健康保険事業特別会計	81億7,800	81億400	7,400	87億1,100	61億3,039	68億4,996
加茂谷診療所事業特別会計	9,100	8,800	300	9,047	6,632	6,916
伊島診療所事業特別会計	1,700	1,600	100	1,650	837	1,220
公共下水道事業特別会計	9億4,840	10億4,740	△9,900	11億9,021	1億1,850	4億3,193
介護保険事業特別会計	73億3,000	72億4,800	8,200	77億570	66億3,377	61億9,938
伊島地区生活排水処理事業特別会計	711	696	15	696	612	318
学校給食事業特別会計	4億1,500	4億1,790	△290	4億1,790	3億1,117	3億44
奨学資金貸付事業特別会計	1,357	973	384	973	526	432
春日野地域下水道事業特別会計	3,250	2,888	362	3,188	2,344	1,308
羽ノ浦農業集落排水事業特別会計	1億2,110	1億2,340	△230	1億2,700	3,249	6,635
豊香野地区生活排水処理事業特別会計	450	440	10	440	311	255
後期高齢者医療特別会計	8億7,200	8億9,200	△2,000	8億9,200	6億2,468	6億198

## 水道事業会計の状況 (予算は3月補正含む)

執行概況は平成25年2月28日現在 (単位：万円)

区分	平成25年度当初A	平成24年度当初B	比較(A-B)	平成24年度現計予算	収入済額	支出済額
収益的	収入	14億1,262	14億1,339	△77	14億1,339	11億3,687
	支出	14億862	13億9,881	981	13億9,881	8億6,417
資本的	収入	3億2,554	4億202	△7,648	4億202	195
	支出	8億8,463	9億4,913	△6,450	9億4,913	2億8,231

## 市債現在高の状況

(単位：万円・%)

区分	平成24年度末現在高見込み		平成25年度末現在高見込み	
	見込額	構成比	見込額	構成比
(1) 普通債	233億7,969	69.3	275億8,162	73.5
1 総務	14億2,501	4.2	18億4,653	4.9
2 民生	9億1,288	2.7	9億5,180	2.6
3 衛生	26億9,047	8.0	62億5,485	16.7
4 農林水産	12億3,008	3.6	10億4,917	2.8
5 商工	9,768	0.3	6,306	0.2
6 土木	78億5,988	23.3	74億633	19.7
7 公営住宅	14億9,302	4.4	14億2,697	3.8
8 消防	21億5,085	6.4	23億285	6.1
9 教育	55億1,982	16.4	62億8,006	16.7
(2) 災害復旧債	1億233	0.3	8,757	0.2
1 単独災害	141	0.0	85	0.0
2 補助災害	1億92	0.3	8,672	0.2
(3) その他	102億7,676	30.4	98億6,805	26.3
1 減収補てん債	8億1,250	2.4	6億8,750	1.8
2 減税補てん債	9億8,022	2.9	7億7,500	2.1
3 臨時税収補てん債	1億4,988	0.4	1億2,108	0.3
4 一般会計出資債	4億4,476	1.3	4億3,231	1.2
5 臨時財政対策債	78億8,753	23.4	78億5,216	20.9
6 財政健全化債	187	0.0	0	0.0
合計	337億5,878	100.0	375億3,724	100.0

## 市有財産の状況 (平成24年度末見込み)

区分	土地 (㎡)	建物 (㎡)
行政財産	1,884,054	394,931
普通財産	44,521	1,308

## 基金の状況 (平成24年度末現在高見込み)

財政調整基金	121億4,984万円
減債基金	31億6,955万円
特定目的基金	91億7,721万円
定額資金運用基金	4億9,689万円

## 市税負担の概況\*

- 市税総額 137億2,750万円
- 1人当たりの税額 177,636円
  - 1世帯当たりの税額 457,705円

## 行政経費支出の概況\*

- 1人当たりの支出額 477,749円
- 1世帯当たりの支出額 1,230,995円

\*平成25年2月28日現在の人口 (77,279人)、世帯数 (29,992世帯) より試算

## 平成24年度一般会計予算の執行概況 (予算は3月補正含む)

平成25年2月28日現在 (単位：万円)

歳入			歳出		
区分	予算額	収入済額	区分	予算額	支出済額
市税	145億2,020	131億6,513	議会費	3億3,066	3億1,069
地方譲与税	3億4,000	2億2,930	総務費	40億3,353	29億4,597
利子割交付金	3,500	2,502	民生費	98億928	83億9,599
配当割交付金	3,000	1,186	衛生費	74億3,751	25億6,543
株式等譲渡所得割交付金	800	0	労働費	6,613	4,820
地方消費税交付金	7億1,000	5億156	農林水産業費	6億181	3億9,194
ゴルフ場利用税交付金	3,100	2,126	商工費	2億7,376	2億728
自動車取得税交付金	7,000	3,973	土木費	24億1,612	11億8,998
国有提供施設等所在市町村助成交付金	106	95	消防費	25億8,079	9億6,045
地方特例交付金	3,200	3,108	教育費	62億8,569	35億248
地方交付税	39億6,071	34億8,116	災害復旧費	1億6,330	7,378
交通安全対策特別交付金	1,050	495	公債費	36億7,922	19億8,230
分担金及び負担金	4億8,923	3億9,010	諸支出金	38億6,040	27億8,491
使用料及び手数料	4億8,899	3億9,349	予備費	2,500	0
国庫支出金	67億5,569	28億7,553	合計	415億6,320	253億5,940
県支出金	17億6,358	1億9,228			
財産収入	1億803	1億7,127			
寄附金	1億9,051	1億507			
繰入金	20億9,628	1,670			
繰越金	12億4,484	12億4,484			
諸収入	9億1,728	1億2,733			
市債	77億6,030	640			
合計	415億6,320	230億3,501			

執行概況は、平成23年度繰越明許費を含んでいます。

■期末、勤勉手当の状況 (平成24年度支給割合)

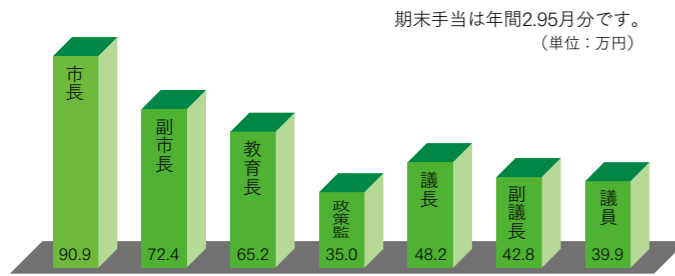
	期末手当	勤勉手当	算務職制上の段階、措置等による加職
6月期	(1.025月分) 1.225月分	(0.875月分) 0.675月分	
12月期	(1.175月分) 1.375月分	(0.875月分) 0.675月分	
計	(2.2月分) 2.6月分	(1.75月分) 1.35月分	

( ) 内は特定管理職員

■退職手当の状況 (支給割合)

	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	23.5月分	33.5月分	47.5月分	59.28月分
勤奨・定年	30.55月分	41.34月分	59.28月分	59.28月分

■特別職の報酬月額等の状況



■職員の経験年数別平均給料月額等の状況

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般職	大学卒	254,200円	305,900円	351,300円
	高校卒	220,300円	258,200円	310,100円

■扶養手当の状況

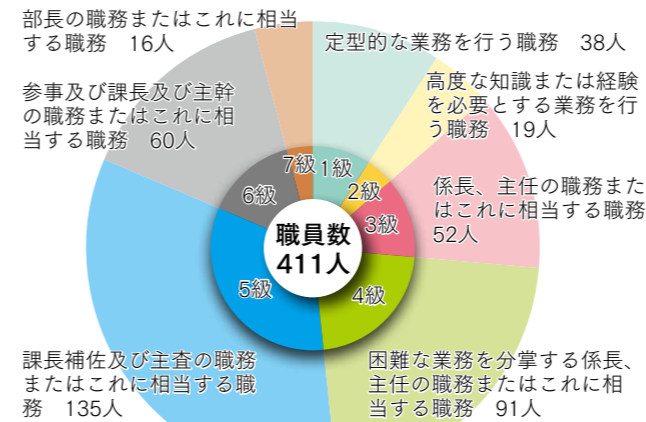
扶養親族	支給月額
配偶者	13,000円
子等配偶者以外の扶養親族	1人につき6,500円
配偶者のいない職員の扶養親族1人目	11,000円
満16歳の年度始めから22歳の年度末までの子	1人につき5,000円を加算

■住居手当の状況

区分	内容 (支給月額)	国の制度との異同
借家(間)	月額23,000円以下の家賃	家賃から12,000円を控除した額
	月額23,000円を超える家賃	27,000円を限度とし算定した額

阿南市職員の給与の現状

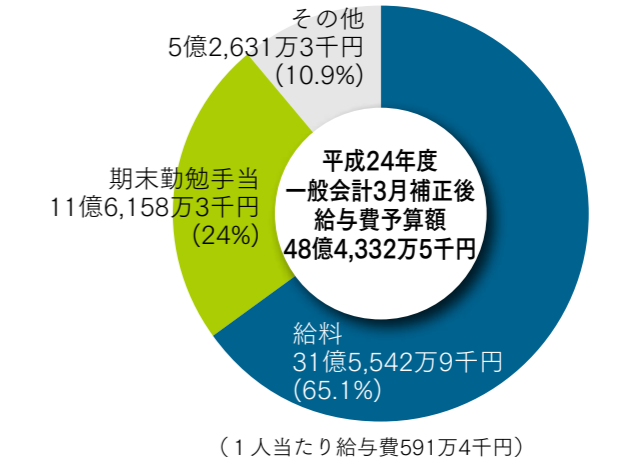
■一般行政職の級別職員数の状況



■人件費の状況



■職員給与費の状況



■職員の初任給の状況

区分	阿南市		国	
	決定初任給	採用2年経過日の給料額	初任給	採用2年経過日の給料額
一般職	大学卒	172,200円	184,200円	184,200円
	高校卒	140,100円	148,500円	148,500円

■職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均年齢
一般職(普通会計)	321,065円	43.11歳

部門	区分	(参考)平成18年職員数	平成23年計画始期	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成24年~平成28年計
				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
一般行政	職員数	658	574	571	570	563	556	551	-
	増減			△3	△1	△7	△7	△5	△23
教育	職員数	177	158	157	155	156	156	155	-
	増減			△1	△2	+1	0	△1	△3
消防	職員数	101	103	105	105	105	105	105	-
	増減			+2	0	0	0	0	+2
営業等	職員数	64	67	67	65	65	65	64	-
	増減			0	△2	0	0	△1	△3
計	職員数	1,000	902	900	895	889	882	875	-
	増減			△2	△5	△6	△7	△7	△27

(注) 1. 計画期間は、平成24年~平成28年の5年間である。  
 2. 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降5年目までの職員増減数の累計を示す。  
 3. 職員数は、各年4月1日現在。

●定員適正化計画の概要

組織機構の合理化、事務事業の見直し、指定管理者制度及び民間委託等の活用、情報化による事務処理の効率化を進めることにより適正な定員管理を推進する。

●定員適正化手法の概要

阿南市行財政改革推進大綱を指針として、事務の合理化、効率化の推進に努め、財政の健全化と市民サービスの向上との均衡を保ちつつ、定員の適正化を図ります。

●定員適正化目標

部門	職別	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成23年	平成24年		
一般行政部門	議総	6	6	0	業務体制の見直しによる減 業務体制の見直しによる減 退職不補充及び業務体制の見直しによる減 業務体制の見直しによる減 業務体制の見直しによる減 退職不補充による減
	会務	122	118	△4	
	税務	37	36	△1	
	民生	212	210	△2	
	衛生	89	84	△5	
	農林水産	32	30	△2	
	商工	14	13	△1	
	土木	62	62	0	
	小計	574	559	△15	
	特別行政部門	教	158	158	
育	103	102	△1		
小計	261	260	△1		
普通会計	小計	835	819	△16	
会計部門	病	2	2	0	業務体制の見直しによる減 業務体制の見直しによる減
	水道	25	24	△1	
	下水道	12	12	0	
	その他	28	27	△1	
	小計	67	65	△2	
合計	小計	902	884	△18	

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除く。

定員管理の状況

●部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年4月1日現在)